

## 葵プロジェクトが提供した奉納式「葵里帰り」に参加し

当社で栽培した双葉葵を移植し里帰りさせました。

### ・はじめに・

KES 環境機構の推薦により「葵プロジェクト」や「京の生きもの・文化協働再生プロジェクト」や各種の学校・保育園、各協力企業と共に双葉葵の里帰り式典である「双葉葵の奉納式『葵里帰り』」に参加し葵の森に当社で育て持参した双葉葵を移植して参りました。

平成 30 年 5 月 11 日（金曜日）午後 1 時～午後 2 時

### ・フタバアオイの奉納式「葵里帰り」の趣旨について・

京都市環境政策局（環境企画部環境管理課）では下記のように趣旨を説明しています。

賀茂別雷神社（以下「上賀茂神社」という。）では、京都三大祭の一つである「葵祭（賀茂祭）」に欠かせないフタバアオイの保護・育成のため、葵プロジェクト<sup>\*1</sup>を設立し、小学校を中心とした教育機関や企業・個人の皆様と共同でフタバアオイを育成するとともに、自然と文化のつながりについての意識啓発を図りながら、伝統祭事「葵祭」を次世代へ継承する取組を進めてきました。

この度、京都市の「京(みやこ)の生きもの・文化協働再生プロジェクト認定制度」の認定を受け、葵プロジェクトが提供したフタバアオイを育成している団体から、本年の葵祭（5月15日開催）で使用するフタバアオイを奉納していただく奉納式「葵里帰り」を昨年度に引き続き開催<sup>\*2</sup>しますのでお知らせします。

## 奉納式「葵里帰り」の実施について

- (1) 日時 平成 30 年 5 月 11 日（金曜日） 午後 1 時～午後 2 時（雨天決行）
- (2) 場所 上賀茂神社（北区上賀茂本山 339）境内 渉溪園東側 「葵の森」
- (3) 出席者 主催者 葵プロジェクト 来賓 門川大作 京都市長
  - ・ 森本幸裕 公益財団法人京都市都市緑化協会理事長(京都大学名誉教授,上賀茂森緑の保存会顧問)
  - ・ 弊社参加 山口二左営業課長、中西正三顧問の二名。

### 参加者 京の生きもの・文化協働再生プロジェクト推進者

- ・ 京都水族館
- ・ 日新電機株式会社
- ・ 特定非営利活動法人 KES 環境機構（KES 審査登録事業所）
- ・ 桃山地域女性会
- ・ 株式会社島津製作所
- ・ ヴィサーージュジャパン株式会社

### 協力教育機関

- ・ 京都市立上賀茂小学校
- ・ 京都市立八瀬小学校
- ・ 京都市立紫竹小学校
- ・ 京都市立大宮小学校

- 京都府立鴨沂高等学校
- 上賀茂保育園等
- ※1 平成 22 年に特定非営利活動法人として設立し，平成 30 年度に一般財団法人に移行
- ※2 平成 27 年度に開始し，今回で 4 回目（実施=弊社は 3 回参加）

### 植え込み作業について

- 各参加団体が育てた双葉葵を奉納式典後に指定の場所に植え替えました。
- 土が固く小型のスコップでは中々手に負えないほどでした。その点、経験者として山口課長が大型のスコップを持参していると、門川市長から『それ大きいですね』と声をかけられ、共に写真に納まりました。



昨年当社が移植した双葉葵も育っている



来賓参加の門川大作市長も移植作業を行う

